

ACTION

アクションポーズ

DETAIL

ディテール



※この商品にスタンドは含まれておりません。

ARMAMENT

フル装備 **REAR VIEW**

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたいかたは、下の基本色をご確認ください。 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●腕部、モモ、足首等：



コバルトブルー (50%)
+インディブルー (25%)
+ホワイト (15%)
+ブラック (10%)

●頭部、腰部等：



カーキグリーン (35%)
+ホワイト (25%)
+イエローグリーン (20%)
+ニュートラルグレー (20%)

●関節部、武器等：



ブラック (70%)
+ホワイト (30%)

●ヒート・ホーク本体：



パープル (80%)
+ホワイト (20%)

●ヒート・ホーク刃：



イエロー (90%)
+オレンジイエロー (10%)

●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

MS-05B ZAKU I

PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MS-05B
TOTAL HEIGHT : 17.5m
WEIGHT : 50.3t
TOTAL WEIGHT : 55.0t
GENERATOR OUT PUT : 899kw
MATERIAL :
HIGH TENTION STEEL ALLOY
ARMAMENTS :
ZAKU MACHINEGUN
ZAKU BAZOOKA
STURM FAUST
HEAT HAWK
SPIKE SHIELD



1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

BANDAI 2006 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

0143417



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。●塗装はより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

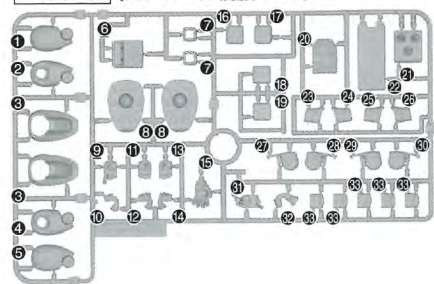
注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

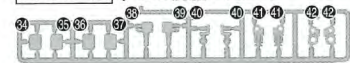
探索をするところ	シールの番号	テカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に関しパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ビスの締めすぎに注意
切り取る場所	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取り付ける	反対側にも同じように動かします

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

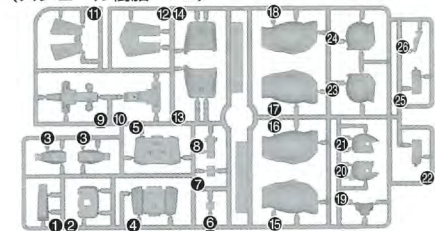
A1パーツ (スチロール樹脂: PS)



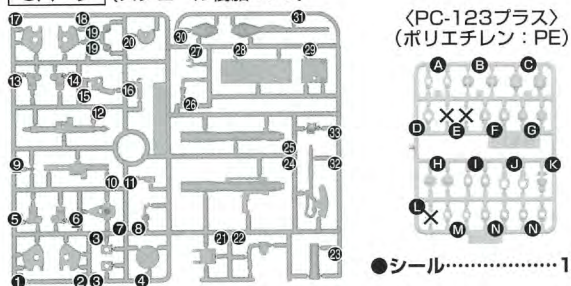
A2パーツ (ABS樹脂: ABS)



Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



1

2

3

4

6

5

7

8

9

10

11

B23 B24
PCN
A15 A33
10

12

3 作った頭部
2 作ったボディ
A9 A10
4 作ったマシンガン
8 作った右腕
11 作った左腕

21

20
B1 B11
B7

22

21 作った腰部
B14 B18
16 作った右脚
19 作った左脚

23

12
B2
22

13

2個作る
PCG C5 C6
PCG C13 C14
A3
A8

14

(後に組む) PCB
(先に組む) A5
C17 PCJ C18
A4
B15 PCF B9
PCM A40
B16

16

14
15
13

17

PCB (後に組む)
A2
A1
PCJ C1 (先に組む)
C2

18

PCF B18
A40 PCM
B3 B17

19

17
18
13

20

PCN B10
B9
PCN B12
B8

24

C32
C33
(選んで取り付ける)

25

※ライフルと手首は外しておきます。
A33 A18 A12
(選んで取り付ける)
C30・C31
(選んで取り付ける)
6 作ったシールド
C7 (向きに注意)

※平手首は外しておきます。
A33
A14 A11

25 HGUCガザC(別売り)の台座を使用してディスプレイできます。
※HGUCガザC(別売り)に付属の台座

※つまみを動かすとモノアイが動きます。

MS-05B ZAKU I

U.C.0070年3月。M(ミノフスキー)粒子散布に伴う電波障害などの特殊効果に着目したジオン公国軍は、U.C.0071年に新兵器(後のMS=モビルスーツ)の開発に着手した。既存の宇宙兵器は姿勢制御のために膨大な燃料を消費しており、公国軍が想定する要求値には到底及ばなかった。ところがMSは、手や脚のような四肢を装備することで、戦闘のみならず一般作業にも投入できる画期的な宇宙兵器となった。MSは四肢によるAMBAC(アンバック)効果によって燃料の大幅な節減を達成したほか、宇宙空間において圧倒的な機動性と運動性、汎用性を獲得した。可動肢を持つ宇宙機動兵器のコンセプトを提示したのはZEONIC(ジオニック)社であった。当初、競合企業であるZIMAD(ツィマツ)社やMIP(エムイーペー)社

との競争に勝つべく、AMBAC機動の有効性に着目。社内プロジェクト「S・U・I・T」計画を発足し、可動肢を2対とする人体を模した兵器の開発を推進したのである。そして超小型核融合炉と流体バルスシステムの完成を経て、研究開始から2年後のU.C.0073年。MSはほぼ現在に近い形を獲得し、「モビル・スーツ」の名を与えられた。MS-01から03を経て稼働試験機MS-04が完成。さらに改良を重ねられ、U.C.0074年2月。MS-05が完成する。「ザク」と名づけられたこの機体は、それまで機体外に設けられていた動力/制御関連の機器を全て最終装甲内に収め、同年5月には実戦仕様量産機ザクIがロールアウトする。こうして、史上初の巨大な人型兵器が宇宙世紀に産声を上げた。この後、宇宙世紀において人類は、常にこの巨人とともに歴史を歩むこととなるのである。



スパイク・シールド
ザクIIのショルダーシールドに手持ち用のマウントラッチとハンドルを増設し、スパイクを装備して防衛にも攻撃にも使えるようにした攻防一体の装備。

バズーカ・ラック
ザク・バズーカを使用する際など、肩関節を保護するために展開する。初期のバズーカは、核弾頭射出用の炸薬が強力であったため、反動で関節が不具合を起こす事例があったため増設された。



ヒート・ホーク
MSの白兵戦用の武器。ブレード部分が赤熱化し、敵の施設や機体を溶断する。

SPEC

- 型式番号: MS-05B
- 全高: 17.5m
- 本体重量: 50.3t
- 全備重量: 55.0t
- ジェネレーター出力: 899kw
- 装甲材質: 高張力スチール
- 武装: ザク・マシンガン
- ザク・バズーカ
- シュツルム・ファウスト
- ヒート・ホーク
- スパイク・シールド

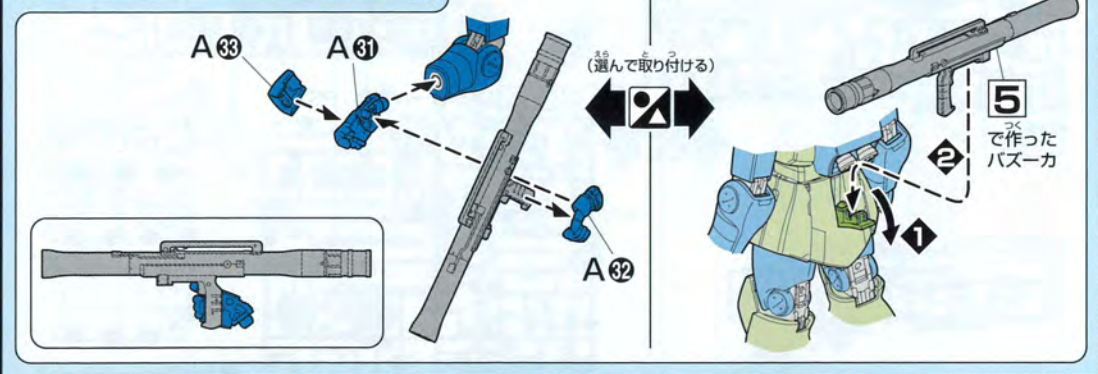
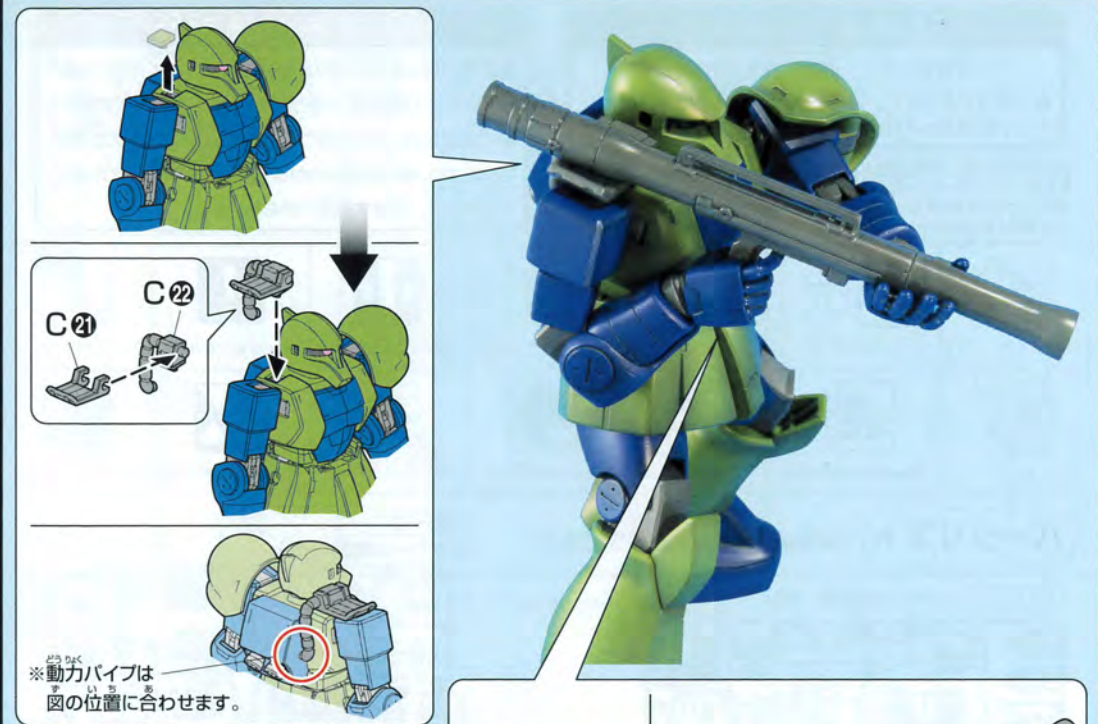
ザク・マシンガン
新旧ザクの最も一般的な携行武装で、一年戦争の初期に多用された。初期のものはドラムマガジンを銃身の横に装着するタイプだった。



シュツルム・ファウスト
一年戦争後期に多用された使い捨てのロケットランチャー。自動追尾装置ではなく、移動する標的に命中させるのは非常に難しいが、携帯用の武装としては強力。



ザク・バズーカ
ザクが使用する大型火器のひとつ。口径は280mm。開戦当初は核弾頭の射出にも使用されており、後に多用されるものとは形状が異なっている。



MS-05B ザク I

ザクI(通称「旧ザク」)は、TVシリーズ「機動戦士ガンダム」「機動戦士ガンダムZZ」および劇場版「機動戦士ガンダム」「機動戦士ガンダムIII めぐりあい宇宙」、OVA「機動戦士ガンダム第08MS小隊」「機動戦士ガンダム MS IGLOO 1年戦争秘録」などに登場する旧式の量産MSである。U.C.0079年9月。連邦軍本部ジャブローを陥落させた連邦軍の新造艦W・B(ホワイト・ベース)を追っていたシャア・アズナブル率いる特務艦隊は、W・Bが立ち寄ったサイド7、1ハンチが連邦軍のMS開発拠点であることを察知。配下のMS小隊を偵察に向かわせた。ところが、開発途上と思われた連邦軍製の試作MSガンダムによって2機のザクが撃破され、W・Bは回収した試作MS群を積載したサイドアを出港。シャアの艦隊は追撃を余儀なくされる。そのシャアの艦隊に補給部隊のパプア艦が接触し、MSと物資の搬入を開始した。そのさなか、好機と見たW・Bからガンダムが出撃し、パプアの搬入設備を破壊する。歴戦の勇士でもある輸送艦の艦長ガテムは、自ら旧式のザクに乗り込んで物資の補給をやり遂げると、自らガンダムに乗りかかっていた。「やめるガテム、買様のザクでは無理だ!!」自らガンダムと戦った経験からシャアはそれを止める。「わあーっ!!」「シロウトかつ、間合いが悪いわっ!!」ガテムの旧ザクがガンダムにおそいがる!!



CG Work by YUJI KONNO (Jam)